

平成27年度 寿地区行事予定

● 寿地区住民運動会

10月18日(日)



● きずなの森フェスティバル

7月20日(月)



● 寿地区球技大会

7月5日(日)



● 寿地区文化祭

11月8日(日)



● 寿地区福祉の文化祭

11月7日(土)



寿地区では地域の皆さんが主体となって、様々な行事を予定しています。各行事の詳細内容については、「寿公民館なう」等にてお知らせします。皆様の積極的な行事参加及びご声援をお待ちしております。



世帯数 5,913戸
人口 14,530人
(平成27.5.1現在)

一年生を迎える会

4月24日寿小学校では、新一年生141名を新六年生136名が中心に迎え、総勢855名での一年生を迎える会が開催されました。入場時には、六年生と手をつなぎ、嬉しそうに入場してきました。



一年生を迎える会

会では、六年生が司会進行をはじめ、季節や時期毎主要行事を寸劇形式で一年生に向けて紹介しました。他にも様々な趣向を凝らしたイベントが行われ、会は大いに盛り上がりました。

退場時には、六年生が一年生をおんぶして退場しました。その時はきつと、こんなお兄さんやお姉さんになるぞ!と思っているのでしょうか。

(館報編集委員 小林 崇史)

27年度 公民館委員紹介

公民館運営委員

委員長 遠藤 勝弘
(町会連合会長)

副委員長 根本 富雄
(町内公民館長会会長)

委員

小松 豊 (赤木町会長)

平 政輝 (小池町会長)

百瀬 泰雄 (百瀬町会長)

小澤 正保 (白川町会長)

須山 輝年 (白姫町会長)

手塚 幸利 (上瀬黒町会長)

今井 博 (竹瀝町会長)

朝比奈忠男 (豊町町会長)

久保田幸康 (寿田町町会長)

鈴木 茂雄 (竹原町町会長)

撫養 謙一 (寿田川町会長)

上條 文彦 (赤木公民館長)

林 啓 (小池公民館長)

三澤 謙一 (百瀬公民館長)

百瀬今朝好 (白川公民館長)

青木 良治 (白姫公民館長)

諏訪 隆夫 (上瀬黒公民館長)

藤田 三雄 (下瀬黒公民館長)

河西 靖男 (竹瀝公民館長)

小日向興良 (寿田町公民館長)

縣 房弘 (竹原町公民館長)

宮嶋 千香 (寿田川公民館長)

塩原 正壽 (民生児童委員協議会会長)

百瀬 敬子 (主任児童委員)

百瀬 千春 (主任児童委員)

清水 壽雄 (館報編集委員)

百瀬 肇 (館報編集副委員長)

伊藤重次郎 (体育委員長)

林 啓 (体育副委員長)

牧野真由美 (図書委員長)

上條 幸枝 (図書副委員長)

洞澤 喬 (視聴覚委員長)

花村 悦夫 (視聴覚副委員長)

林 忠良 (視聴覚副委員長)

河合 智徳 (健康づくり推進員会会長)

田中 禮子 (食生活改善推進協議会会長)

百瀬 寿政 (寿体育協合理事長)

中島 高志 (寿小PTA会長)

宮阪 学 (寿小PTA副会長)

矢満田和子 (寿小PTA副会長)

藤旗 明彦 (筑摩野中PTA代表)

今井 篤志 (並柳小PTA代表)

池上 由美 (開成中PTA代表)

五味 富士 (寿子ども会育成会会長)

御子柴 宏 (寿史談会会長)

江上 富士 (交通安全協会寿支部長)

百瀬 英勇 (消防一六分団長)

藤原 茂 (村井・寿交番署長)

青木 益男 (赤木)

清水 壽雄 (小池)

林 浩一郎 (百瀬)

百瀬 肇 (白川)

須山 保 (白姫)

小林 義一 (上瀬黒)

鈴木 喜朗 (下瀬黒)

上平 貴明 (竹瀝)

宮田 啓充 (豊町)

菅田 金幸 (寿田町)

武井 幸恵 (竹原町)

小林 崇史 (寿田川)

公民館長 青木 茂人

公民館長補佐 横山 泰基

寿公民館主事 浅香 一輝

嘱託 相野田久美子

わがまちこの人

弦楽器ギターの魅力



上瀬黒町会 岩間 雄一 さん

すが、1960年代のビンテージ物や、試作品等、多岐に渡ります。



美しいギターの音色は、誰もが一度は耳にした記憶があるのではないのでしょうか。幅広いジャンルの音楽で使用されるギター。その魅力をお伝えしたく、今回は上瀬黒町会の岩間雄一さんをご紹介します。

Qギターとの出会いについて教えてください。

A私が中学生の頃は、インターネットや、SNSも無く、雑誌媒体かテレビが情報源でした。そんな中、私の心を熱くさせたものが音楽でした。友人のお兄さん達がエレキギターを弾いているのを見て、胸が躍り、気が付いた時には独学でギターの練習に明け暮れる毎日でした。

Q所有しているギターについて教えてください。

A今は、日々ギター製造を仕事としてプロと接する事も多く、どちらかと言えばエレキギターを多く所有しております。

Qズバリ、岩間さんにとってギターの魅力とは？

A今は、日々の生活に追われバンド活動もお休み中ですが、趣味や性格の違う者同士が演奏する。成功あり、失敗ありで、「音の言葉」は実に面白く、とても奥深い。そんなゴールの無いのがギターの魅力です。

昔、非常に愛着のあったギターを東京で手放したのですが、八年後、新婚旅行中に、京都の楽器店で偶然の再会をしたことがあります。嬉しさで懐かしさで、当時の記憶がフラッシュバックしたのを覚えていません。感動でしたよ。

有難うございました。皆さんもギター演奏にチャレンジして、魅力を感じてみてはいかがでしょう？
(館報編集委員 小林 義一)

地域話題

新入生歓迎会・ゲーム大会

百瀬町会では新一年生27人を迎えて5月9日寿小学校体育館を会場に歓迎会が盛大に開催されました。

当日は全体で118名の参加があり、午後2時から六年生地区児童会長による始めの言葉による開会に続いて、一年生の紹介の後12チームに分かれて、寿地区体育委員長伊藤重次郎さんから説明をうけてのゲーム大会で盛り上がりました。



新入生歓迎会・ゲーム大会

3つのゲームを各チームがローテーションで楽しみました。6年生を中心に上級生が一年生をサポートする姿が随所に見られ、すっかり地域の一員となれた楽しい一日でした。
(館報編集委員 林浩一郎)

「蚕玉(こだま)様」のお祭り

小池町会に住む、清水同姓28戸が、同姓の共同墓地の横に「蚕影神社」と書かれた石碑の前で毎年4月に行っている伝統のお祭りです。



蚕影神社は、蚕玉(こだま)様とも呼ばれ、養蚕の神様で、その年の養蚕の成功を祈って行われるお祭りです。

清水同姓では、今は養蚕を行う家はありませんが、養蚕業は戦前戦後、農村地方にとって、現金収入を得られる貴重な産業でした。今でも、蚕を飼育する建物(蚕室)はあちこちに残っています。
(館報編集委員 清水 壽雄)

新任職員紹介

浅香 一輝 主事



相野田 久美子 嘱託



小澤 奈々江 保健師



平成22年度より、5年間主事として地域の皆様にお世話になりました「館 祥平」が4月1日付けの人事異動により学校教育課へ転出いたしました。